

令和2年度
歳出決算額を町民1人
当たりで計算すると……99万8,061円

住民基本台帳人口
6,586人
(令和3年8月末人口)

議会費 1万988円

議会の運営などに使われた経費



総務費 39万9,605円

行政の運営、庁舎や財産の維持管理コロナ対策事業などに使われた経費



民生費 17万3,817円

子どもからお年寄りまで幅広い福祉の充実などに使われた経費



衛生費 4万4,272円

保健衛生、健康づくりやごみ対策などに使われた経費



農林水産費 5万9,503円

農業や畜産などの振興と育成のために使われた経費



商工費 4,836円

商工業の振興や育成のために使われた経費



土木費 9万1,459円

道路や公園などの維持管理や整備、道路の除雪などに使われた経費



消防費 3万5,165円

火災や自然災害などの防災活動のために使われた経費



教育費 6万2,178円

学校などの維持管理や教育振興に使われた経費



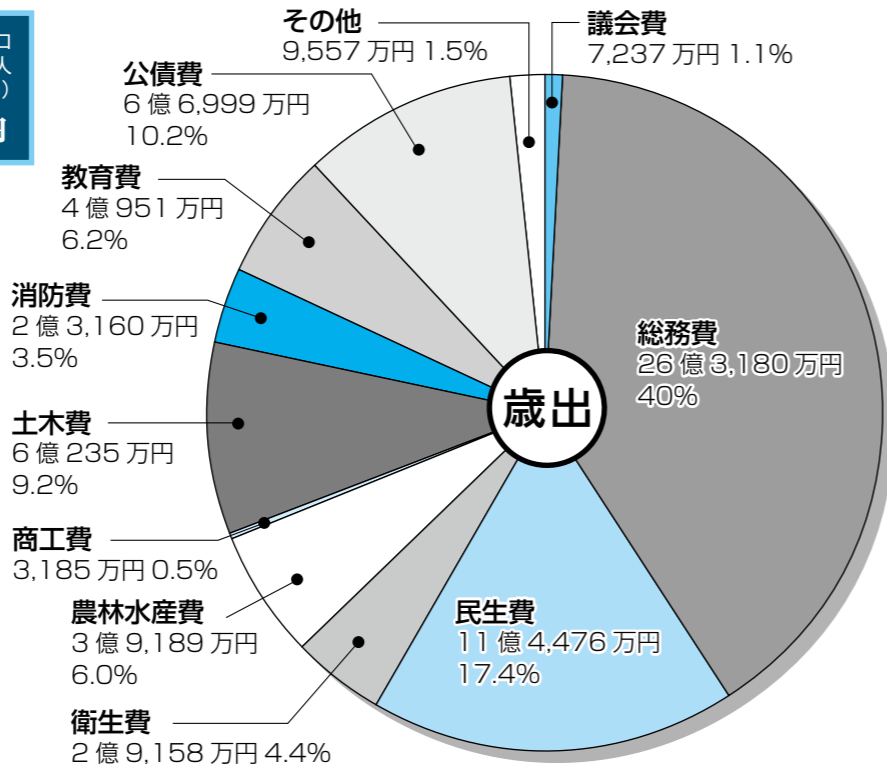
公債費 10万1,729円

借り入れた町債の元利償還費などに使われた経費



その他 1万4,511円

労働費・災害復旧費・諸支出金・予備費など



一般会計歳出総額

65億7,327万円

財政指標等でみる町の財政状況

財政力指数

令和2年度 0.244
令和元年度 0.244

財政力指数

標準的な行政サービスを提供する経費のうち、町が自前で調達できる財源（町税や使用料等）がどのくらいかを表した数値。
1に近いほど自前で資金を調達でき、財源に余裕があることを示しています。
大石田町では財源の約24%を自前で調達し、残りを国や県に依存していることを表しています。

実質公債費比率

令和2年度 10.9%
令和元年度 10.2%

実質公債費比率

町の財政規模に対して、公債費（借入金返済額）に相当するものなどがどれくらいの割合なのかを示す比率です。
25.0%を超えると国または県の管理下で財政運営することになります。

将来負担比率

令和2年度 84.0%
令和元年度 99.6%

将来負担比率

町の財政規模に対して町が将来支払っていく負担額を表す比率です。
350.0%を超えると国または県の管理下で財政運営することになります。

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字のため比率がありません。また、簡易水道特別会計、農業集落排水事業特別会計の資金不足額はありません。

令和2年度一般会計歳出決算額は、65億7,327万円となりました。主な事業として、特別定額給付金事業や事業継続支援給付金事業など、長引くコロナ禍で疲弊する町民生活への支援を目的とした事業。また、令和2年7月豪雨災害で被災した道路や農地の復旧工事や排水作業で水没した消防ポンプの更新事業、防災放送を繰り返し聞くことができる防災情報テレフォンサービスの整備工事など、災害復旧や災害対策事業を実施しました。

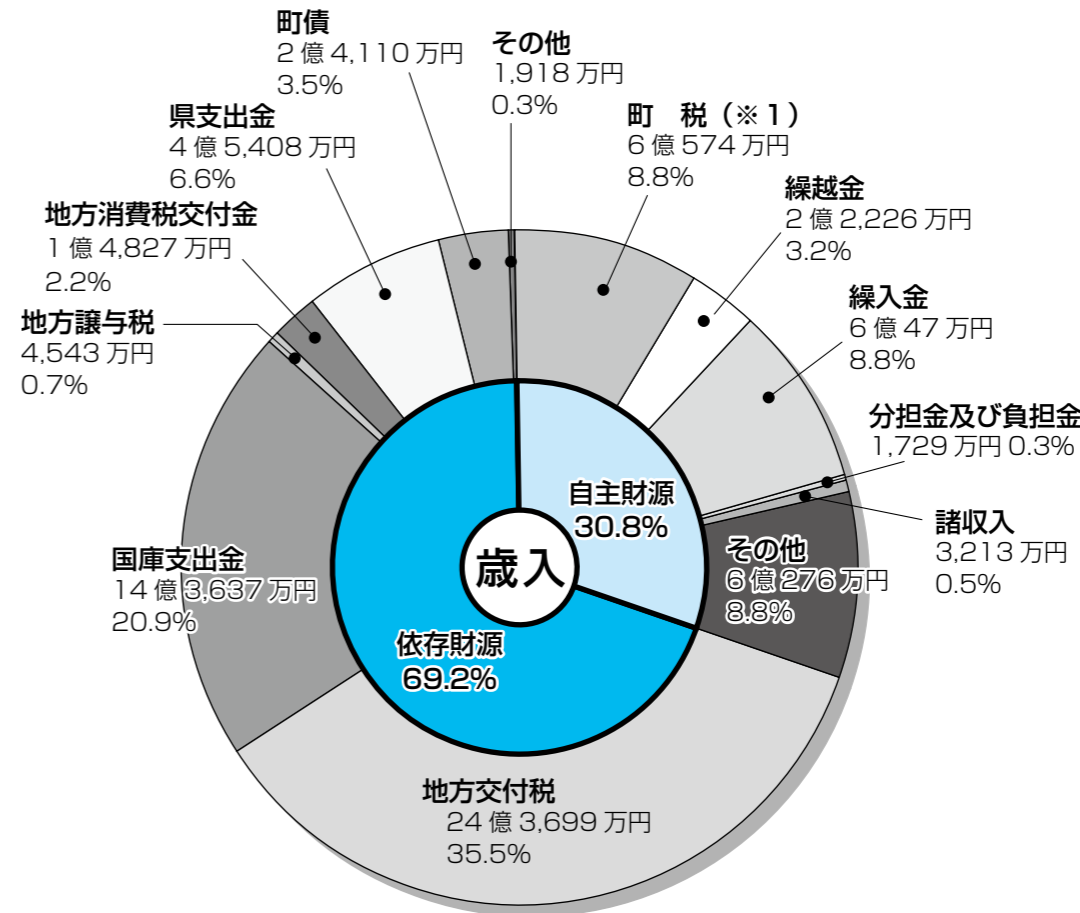
さらに、高校3年生までの医療費の無償化や小学校、中学校の修学旅行費用への助成、きめ細やかな除雪を旨とした除雪支援事業、危険空き家除却工事など、住みよいまちづくりを旨とした各種施策も計画的に実施しました。

新型コロナウイルス対策各種事業や豪雨災害復旧対策事業、道路の除排雪を実施

令和2年度

決算報告

町議会9月定例会で令和2年度の大石田町決算が承認されました。町の予算は、町民の皆さんが納めた税金をはじめ、国や県からの補助金や地方交付税などで構成されています。財源の内訳や町に入ってきたお金がどのように使われたのか、一般会計を中心に概要をお知らせします。



一般会計歳入総額

68億6,207万円

(※1) 町民税 2億5,693万円、固定資産税 2億9,883万円、軽自動車税 2,830万円、市町村たばこ税 348万円、鈳産税 31万円、都市計画税 1,789万円

令和2年度歳入歳出決算額及び対前年度比較表

(単位：千円、%)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入		歳出		
			前年度比較	増減率	前年度比較	増減率	
一般会計	6,862,075	6,573,268	1,485,891	27.6	1,419,344	27.5	
特別会計	国民健康保険	931,844	846,213	△ 21,762	△ 2.3	△ 30,809	△ 3.5
	次年少子簡易水道	6,019	6,019	200	3.4	200	3.4
	学校給食事業	86,255	86,255	738	0.9	738	0.9
	農業集落排水事業	107,263	98,708	10,792	11.2	2,238	2.3
	介護保険	950,816	935,577	△ 24,368	△ 2.5	△ 27,979	△ 2.9
	後期高齢者医療	94,535	93,660	3,665	4.0	3,184	3.5
一般会計 + 特別会計	9,038,807	8,639,700	1,455,156	19.2	1,366,916	18.8	